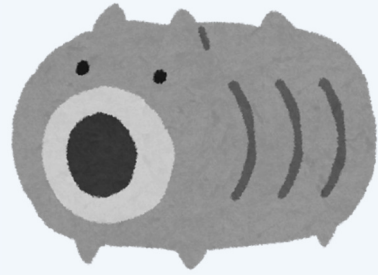


ふいさとのうた

剣淵文化協会俳句部会



歳時記の手ずねころもひ半夏生

緑町 池田良子

うす紅のぼたん咲きて君偲ふ

西原町 児玉久美子

我が背丈越えて満開えんどう豆

南桜町 宮腰幸子

待ち侘びて雨に煮がるる四葩よひらかな

仲町 玉野研一

被災地は深き喪にあり夏深し

西岡町 渋谷みさ子

みちのくの無事祈りけり雲の峰

旭町 宝澤房子

向日葵や風も子も乗るスクールバス

西町 金澤頼子

乳ふみみちちわで軽き寝息かな

元町 印牧安子

向日葵の迷路に響く子らの声

仲町 坂部和子

眠る思に母の優しいちちわ風

元町 西崎弘子

ひと気無き夏の夜中の青信号

仲町 梅基文子

くわ蚊や律義りつぎかめみ置いて行き

旭町 大河博子

夏至の日に「コナ」解除の空すみて

西町 岸波君江

外国の人炎天に走り来る

西町 杉浦とし枝

安眠を邪魔する蚊には平手打ち

藤本町 鈴木ゆき子

くわを持つ袖口に刺す蚊のくさ

西岡町 高瀬久美子

リハビリの効果の見えて桐の花

東町 高橋世津子

「コナ」禍や部活の声の消ゆる夏

西町 文梨清子

釣り人で南風はぜの汽水湖賑わひぬ

仲町 芳賀星子